



家庭学習の手引き



家庭学習のすすめ

- 学力を伸ばすには、学校での学習とあわせて、継続した家庭学習が必要です。
- 家庭学習が習慣となるとことで、学力・学ぶ力が高まります。
- 9年間（小学1年生～中学3年生）を見通して、学習を続けましょう。

家庭学習を始める前に

1. **生活習慣を大切に！**
早寝・早起き・朝ご飯、テレビやゲームは時間とルールを決めよう。
2. **集中できる環境で！**
テレビは消して、机の上を整理、正しい姿勢で鉛筆を正しく持とう。
3. **時間を決めて！**
毎日の家庭学習の時間を決めよう。

家 族 の 協 力 が 大 切 で す ！

さあ！始めよう！

- まずは、**宿題を確実に！**・・・しっかりと、丁寧に、気持ちもすっきり！
- そして、**復習を続ける！**・・・復習を続けると、驚くほど力がつきます！！
- さいごは、**自分の思いを大切に！**
・・・「もっと知りたい！」「やってみたい！」を大切に
自分にとって、よい学習方法を考え
いろいろな学習にチャレンジしよう！

家庭学習の時間（めやす）



小学1・2年生	20～30分
小学3・4年生	40～50分
小学5～中学1年生	60～80分
中学2・3年生	120分以上

「継続は力なり！」（つづけことで、ちからがつきます！）
続けること、毎日の積み重ねが、大きな力と自信に！

【小学5年生～中学1年生】 家庭学習のヒント

○計画を立て、続けて学習に取り組もう。

【時間の目安】

60分

～

80分

年 名前

目標

- ・自分で計画、自分で学習を進めよう。
- ・自分に必要な学習内容を考えて、けいぞくてき継続的に取り組もう。
- ・もう一度、きそきほん基礎基本（ないよう教科書内容・問題）を見直し、かくじつ確実に取り組もう。

あなたにおすすめ

家庭学習の例

★国語★

◎要約・漢字練習・意味調べ（国語辞典）

画数調べ・部首調べ・漢字の成り立ち調べ（漢字辞典）

四字熟語・じやくご慣用句調べ・ことわざ調べ・たいぎ対義語・るいぎ類義語・主語・述語・しゅうしょく修飾語・せつぞく接続語など

★算数・数学★

◎教科書問題・ドリル・自作問題・公式を覚える・計算練習・文章題

★社会★

- ① 重要語句（教科書の太字、板書の色文字）などを、別ノートに語句と説明をまとめる。
- ② 説明⇔語句どちらからでもできるようにする。
- ③ 覚えたり、理解したりしたことを、ワークや問題集で確かめる。

★理科★

○実験方法や器具、観察をまとめる ○教科書、授業のプリントを復習する

○重要な用語は説明できるようにする ○ワークを繰り返し行う

★英語★

◎アルファベットを正しく書く 学習した単語や文の練習 など

★その他★

◎日記・授業の振り返り日記（感想）・新聞記事への感想

◎学校での学習のポイントを整理、まとめ など

◇保護者の方へ◇

得意な教科、苦手な教科を意識するようになります。まずは、基礎基本を大切に、自分にとって必要な学習を判断し、取り組むことも大切になります。意欲や興味関心を高め、計画的・継続的に学習を進めるためにも、見守り、励ましの言葉掛けをお願いします。この時期の学習への取組が、小中学校9年間のまとめ、中学2・3年生への重要な基礎となります。

※この用紙はHPにもあります。細かく目標を定めるやりかたもあります。ご活用下さい。